

各 位

2019年4月17日

会 社 名 : ヤシマ 電 機 株 式 会 社

代 表 者 名 : 代 表 取 締 役 会 長 兼 社 長 太 田 明 夫
(コード : 3 1 5 3 東 証 1 部)

問 合 せ 先 : 上 席 執 行 役 員 経 営 統 括 本 部 長 織 田 富 造
(TEL : 0 3 - 3 5 0 7 - 3 3 4 9)

2019年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2018年10月30日に公表しました2019年3月期通期の連結業績予想について、下記のとおり修正することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2019年3月期通期連結業績予想数値の修正について(2018年4月1日～2019年3月31日)

(1) 修正の内容

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	76,000	2,250	2,400	1,700	78.70
今回修正予想(B)	69,800	2,350	2,500	1,800	83.33
増 減 額(B-A)	△6,200	+ 100	+ 100	+ 100	
増 減 率 (%)	△8.2	+ 4.4	+ 4.2	+ 5.9	
(ご参考)前期実績(C) (2018年3月期)	73,523	2,002	2,171	1,575	72.44
前期実績比(%) (B/C)	△5.1	+ 17.4	+ 15.2	+ 14.3	

(2) 修正の理由

当社グループは、従来より、独自のエンジニアリング会社として、「ソリューション・エンジニアリング力の強化」「ビジネスチャンスの拡大」「グループ会社の収益力強化と事業規模(領域)の拡大」に継続して取り組んでおります。

そのような状況下、2019年3月期通期の見通しについては、付加価値の高いエンジニアリング案件の増加により業績が好調に推移し、営業利益 2,350百万円(前期実績比+17.4%)、経常利益 2,500百万円(前期実績比+15.2%)、親会社株主に帰属する当期純利益 1,800百万円(前期実績比+14.3%)と2018年10月30日に公表した数値を上回る見込みとなりました。

なお、営業利益・経常利益・親会社株主に帰属する当期純利益については、2009年6月の上場以来、最高益となる見込みです。

また、売上高については、プラント事業セグメントの鉄鋼分野並びに非鉄分野における大型工事案件の翌期(2020年3月期)への延伸等により69,800百万円(前期実績比△5.1%)と公表した数値を下回る見込みとなりました。

※ 上記の予想は、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想と異なる可能性があります。

以 上